

## 2019 年度東北アジア研究センター秋季古文書歴史講座

### ご案内

講座の目標：古文書解読について理解し、歴史を読み解く方法を学ぶ

開講日（全 5 回）

第 1 回 11 月 7 日（木） 第 2 回 11 月 14 日（木） 第 3 回 11 月 21 日（木）

第 4 回 11 月 28 日（木） 第 5 回 12 月 5 日（木） ※講座内容は裏面参照

時間：13 時 00 分～14 時 30 分

会場：東北大学川内北キャンパス B 棟 102 講義室

受講料：6,000 円（全 5 回）

定員：100 名（先着順）

申込方法：

ハガキに「古文書歴史講座受講希望」と書き、ご自身の住所・氏名・フリガナ・電話番号を明記のうえ、下記の申し込み先までお送りください。

電話連絡網に掲載希望の方は、「電話連絡網掲載希望」とお書き添え下さい。

申込締切：8 月 30 日（金）必着

※申し込み（受講者）は、本案内を受け取られた方に限ります。

※受講が決定した方には、9 月上旬に書面にてご連絡を差し上げます。

※春季古文書講座と秋季古文書歴史講座を連続して受講された方には、受講証明書をお贈りする予定です。

<ハガキ裏面記載の一例>

古文書歴史講座受講希望

住所：〒〇〇〇-〇〇〇〇

仙台市〇〇区△△

名前：東北 太郎（トウホク タロウ）

電話番号：022-▽▽▽-××××

（電話連絡網掲載希望）

※フリガナをお忘れ無いようお願い致します。

※電話連絡網は緊急時の連絡のために作成します。

※メールアドレスによる緊急連絡をご希望の方につきましては、講座第 1 回にてアドレスを伺います。申し込みハガキには、メールアドレスのご記入は必要ございません。

**【お申し込み先】（ハガキにてお申し込み下さい）**

〒980-8576 仙台市青葉区川内 41

東北大学東北アジア研究センター上廣歴史資料学研究部門 宛

<担当：藤方博之>

## ◇ 講座の概要

第1回 講師・野本禎司（東北大学東北アジア研究センター助教）

〔テーマ〕 仙台藩士の知行地支配―「要害」拝領・大條家文書から―

〔概要〕 仙台藩独自の家格と知行制を解説し、大條家文書を読みながら知行地支配のあり方を紹介します。

第2回 講師・佐藤憲一（元仙台市博物館長）

〔テーマ〕 古文書は語る―伊達政宗の手紙から

〔概要〕 豊臣秀吉と初めて謁見した時の手紙から、時代背景、謁見の状況、政宗の心境などを読み解きます。

第3回 講師・金森正也（秋田県公文書館嘱託職員）

〔テーマ〕 大坂留主居役と上方銀主

〔概要〕 秋田藩勘定奉行介川東馬の大坂詰期間の日記を通して、藩と上方銀主の交渉のあり方や、大坂留守居役の機能について考えます。

第4回 講師・藤方博之（東北大学東北アジア研究センター助教）

〔テーマ〕 山形時代の堀田家家臣団

〔概要〕 堀田家が山形藩主を務めた時期の家臣団内部の状況について、家臣の家譜を利用しながら解説します。

第5回 講師・荒武賢一郎（東北大学東北アジア研究センター准教授）

〔テーマ〕 近世の温泉経営と村落社会―鎌先温泉の歴史資料から―

〔概要〕 江戸時代に鎌先温泉（現宮城県白石市）の湯守を務めた一條家文書から、温泉と村落社会の関係を読み解きます。

### 【講座内容に関するお問い合わせ先】

〒980-8576 仙台市青葉区川内 41

東北大学東北アジア研究センター上廣歴史資料学研究部門

電話・ファックス：022-795-3140 メール：uehiro@grp.tohoku.ac.jp

<担当：藤方博之>